

功 績 概 要 書

1 受賞者

住 所 天童市
氏 名 松村 英一
年 齢 74 歳
現 職 エムテックスマツムラ株式会社相談役

2 受賞理由

エムテックスマツムラ株式会社の代表者として、長年にわたって半導体デバイスや自動車精密部品等の製造等の事業をグローバルに展開し、高い技術力を活かした高度な製品開発・製造により本県工業界をけん引する役割を果たしてきた。

山形県工業会会長や山形県職業能力開発協会会長などの要職を歴任し、特に本県で開催された第 54 回技能五輪全国大会では、大会副会長として大会を成功に導くとともに、本県代表選手の育成に貢献した。

3 具体的功績

- (1) 半導体デバイスや自動車精密部品の製造等を主力事業とするエムテックスマツムラ株式会社の代表取締役を長年務め、ベトナムでの半導体事業の拡大や大手自動車メーカーとの取引、医療分野への進出といったグループ全体での事業発展に携わってきた。現在も相談役として自身の経験を活かしながら同社の経営をサポートする役割を担っている。
- (2) 平成30年から令和 6 年まで山形県工業会の会長を務め、本県の工業振興施策に関する意見・提言を発信し、産学官連携による本県製造業の発展、地域経済活性化に寄与するなど、工業界全体をけん引してきた。
- (3) 平成25年から令和 6 年まで山形県職業能力開発協会の会長を務めており、職業訓練や技能検定の実施等を通して本県労働者の技能向上を推進してきた。特に平成28年に本県で開催された第54回技能五輪全国大会では、大会副会長として大会を円滑に実施・運営するとともに、県内外から目標を上回る153,500名の応援・県外来場者を集客し、大会を成功に導いた。加えて、本県代表選手の確保や育成、指導体制の整備に先頭に立って取り組み、その結果、平成24年には出場者 8 名、入賞者 1 名だった本県代表選手の実績が、平成28年の本県開催時には出場者110名、入賞者31名（金賞 3、銀賞 6、銅賞 8、敢闘賞14）を記録した。以降も年平均30名以上の出場者数と、全国初の 3 年連続金賞受賞者を含む数多くの入賞者を輩出し続けており、本県のものづくり産業を支える技能者育成に大きく貢献している。